

平成26年3月銚子市教育委員会定例会会議録

1 日 時

平成26年3月26日(水)

午後3時00分 開 会 午後3時15分 閉 会

2 場 所

銚子市役所 3階 庁議室

3 出席委員

委員長 鈴木 猛 志
委 員 松 尾 順 子
委 員 八 角 憲 男

4 出席職員

教育長職務代理者(教育部長)	嶋田 一男	教育総務課長	原 孝一
学校教育課長	永綱 英行	生涯学習課長	池谷 敦子
スポーツ振興課長	石橋多加士	指導室長(兼小児言語指導センター所長)	島田 巧
学校給食センター所長	森 啓充	生涯学習課長補佐	篠塚 信次
市民センター所長	越川 俊博	公正図書館長	保立 京子
青少年文化会館長	高森 良文	体育館長	飯笹 博充
銚子高等学校事務長	大塚 明	教育総務課指導主事	平山 公治

5 議題等

議案第11号 教育財産の用途廃止について

6 議事の内容

【委員長】 開会宣言 午後3時00分

ただいまから、平成26年3月銚子市教育委員会定例会を開会いたします。

では、直ちに本日の会議を開きます。

【委員長】

はじめに、前回会議録の承認についてお諮りいたします。

2月21日に開催いたしました平成26年2月教育委員会定例会の会議録を事前にお配りしておりますが、よろしければ承認したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

【委員長】

ご異議ないものと認めますので、当該会議録について承認いたします。

【委員長】

それでは次に、教育委員会に関する報告をしていただきます。では、教育長職務代理人からお願いします。

【教育長職務代理人】

それではお手元に、報告事項ということで資料を配らせていただいておりますので、ご覧いただきたいと思います。先月の教育委員会以降に起こりました様々な件につきまして報告いたします。

まず全般的なものとして、大きな1番、3月市議会につきまして報告いたします。3月市議会は、2月25日に開会いたしまして、2月27日に議案質疑、3月5日、6日、10日の3日間が一般質問、3月11日に教育民生委員会が開催され、3月20日に閉会しました。一般質問について、教育委員会関連の主なものは、常灯寺本堂保存修理事業の補助金関係、銚子半島ハーフマラソン関係、児童生徒に対する就学援助についてでした。就学援助は、生活保護費の基準が引き下げられたことに伴い、この就学援助についても影響があるのではないかとこのことで、影響はないということで回答しました。また、教育委員会に関する議案といたしましては、「平成25年度銚子市一般会計教育費補正予算」、「平成26年度一般会計教育費当初予算」、「高等学校設置条例の一部を改正する条例制定について」、「社会教育委員の設置等に関する条例制定について」の4議案で、これらについては教育民生委員会で全員が賛成ののち、本会議でも全員一致で可決されました。それから、「銚子市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」が追加提案され、3月20日の最終日、本会議で全員一致で可決されました。教育総務課の1番にあるように新教育委員の任命発令は4月1日に予定されています。新教育委員は、報道でもご承知かと思いますが、現在、銚子中学校の校長先生である石川善昭先生で、この3月で定年退職され、4月1日から教育委員として任命されます。

それから教育総務課の2番ですが、中学校等再編検討委員会ということで、先月の定例教育委員会以降、2月24日に第8回の検討委員会を開催いたしました。この時、われわれ非常に驚いたのですが、中学校等再編検討委員会の会長でありました千葉科学大学の濱名教授が急逝されまして、その時には次の会長を選ぶ暇はございませんでしたので、仮議長を選んでいただいて会議を開いたということです。会議内容は1月の検討委員会で出された意見をふまえて最終報告案について検討いたしました。そこで出された意見を基に、昨日の3月25日に第9回検討委員会を開催いたしました。これが最終回となります。そこで改めて不在でありました新会長に、いしがみ小児科の石上新平委員が選出されました。最終報告案全体について検討いただきまして、昨日最終報告の案がまとまりました。その最終報告は、3月31日付けで、教育委員会に提出される予定になっております。

あと、市立銚子高校の卒業生合格進路先について、別紙3を見ていただいたとおりの数字ではありますが、これについて事務長から説明いたします。

【銚子高校事務長】

今年度の卒業生合格進路先一覧ということで、3月24日判明分、これについてご覧のとおりであります。昨年との比較で申し上げますと、国公立、国立が43名、公立が18名、計61名であったものが、今年は国立21名、公立10名、計31名でございます。人数は少なかつたものでございます。ただ、内容を個別に見ますと、医学部医学科も昨年に引き続きありますし、一橋大学等の難関校にも合格者がおり、そういう面では、一定の成果はあると言えると思います。あと私立大学ですが、合格者数が合計543名いまして、昨年は591名で、同じくらいの数字で、内容を見ましても、早稲田、慶応、上智といった難関校にも合格者を出しています。と同時に明治、立教等の難関校に次ぐ大学についても昨年と同様な実績を上げています。私立大学については、だいたい昨年並み、国公立については、人数的には昨年の半分程度となっております。以上です。

【委員長】

ありがとうございました。それでは次に、教育委員より報告することがございましたらお願いします。

【松尾委員】

本城小と六中の卒業式に行ってきました。

【八角委員】

私は、一中と明神小の卒業式に参加させていただきました。1時間半から2時間位でしょうか。教育効果が最高水準に達したということを感じました。

【委員長】

私も行ったのですが、銚子中は人数が多くて立派でした。また、双葉小は、規律がよく取れていたなど、新校舎になってからとても良くなったと感じました。報告は以上です。

【委員長】

ありがとうございました。

それでは、議事に入ります。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、先例にならい、松尾委員、八角委員を指名します。

【委員長】

日程第2 会議時間の決定を議題といたします。

会議時間について、お諮りいたします。

本日の会議時間については、午後4時までといたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

【委員長】

ご異議ないものと認めます。

よって会議時間は午後4時までと決定いたしました。

【委員長】

続きまして、日程第3 議案第11号を議題といたします。

議案を職員に朗読させます。

(職員朗読)

【委員長】

所管課長の提案理由の説明を求めます。

【教育総務課長】

それでは、議案第11号「教育財産の用途廃止について」ご説明いたします。

教育財産の用途を廃止しようというのは、銚子市立銚子中学校第2グラウンド敷地で、所在は、銚子市唐子町427番1、地積は4,928㎡となります。教育財産の用途を廃止する必要が生じたのは、市において消防庁舎の建設地として事業決定されたためでございます。用途廃止日は、平成26年3月31日で、翌4月1日からは、消防本部が行政財産として管理することになります。教育機関の敷地の変更については、銚子市教育委員会事務局の組織及び運営に関する規則第4条第1項の規定により、教育委員会の議決が必要となるため、承認を得ようとするものでございます。よろしく御審議の程、お願いいたします。

【委員長】

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。なにか質疑はございませんか。

【委員長】

第2グラウンドには、建物は無かったですか。

【教育総務課長】

プールがあり、プールの脱衣所等の他は、大気汚染測定局があります。

【教育長職務代理者】

プールはいりませんので、今あるプールを撤去して消防庁舎を作ります。

【委員長】

プールを別に作るということですか。今は使っていないのですか。

【教育長職務代理者】

プールは旧若宮小学校校舎の屋上にあり、第2グラウンドのプールは現在使っていません。

【委員長】

今はもう使っていないのですか。グラウンドの影響はどうなのでしょう。

【教育長職務代理者】

テニスコートがあったのですが、旧若宮小学校のグラウンド部分に新たにテニスコートを設置していますので、特段影響はないと考えています。

【委員長】

学校の敷地的には問題ないですか。

【教育長職務代理者】

特に問題ありません。

【委員長】

それでは、質疑がないようなので、質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

【委員長】

討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議案第11号について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。

【全委員】 (挙手)

【委員長】

ご異議ないものと認めます。

よって、議案第11号は原案のとおり承認することと決しました。

【委員長】

これにて平成26年3月銚子市教育委員会定例会を閉会します。

銚子市教育委員会会議規則第51条の規定により署名する。

平成26年3月26日

署名委員 松尾順子

署名委員 八角憲男